

砂とまんが王国の魅力を体感できる話題の「鳥取県ゾーン」

開幕から約 3 ヶ月で来場者数 20 万人突破！

7 月 1 日は大阪・関西万博が鳥取県一色に。

鳥取県は、大阪・関西万博の「関西パビリオン」の1区画に、鳥取県の代表的な観光資源である「鳥取砂丘」の砂を敷き詰め再現した「鳥取無限砂丘」のほか、まんが王国や自然など様々な要素を詰め込んだ「鳥取県ゾーン」を出展しています。

「砂」を共通のモチーフとするパビリオン同士の連携を目的とした大阪・関西万博で唯一の出展地域間連合「サンド・アライアンス」を締結するなど、万博で積極的に交流を深める鳥取県ですが、6月30日（月）には「鳥取県ゾーン」の来場者数が20万人を突破し、記念セレモニーが執り行われたほか、7月1日（火）は「今日は一日鳥取県」と題し、砂ンプラリー（SAND QUEST）スターティングセレモニーや、EXPOホール「シャインハット」での倉木麻衣さんや鳥取県にゆかりのある声優によるステージイベントが行われました。また会場内の様々な場所で、今が旬の鳥取すいか、ご当地グルメ「牛骨ラーメン」等鳥取の魅力を来場者の皆様へアピールしました。

関西パビリオン鳥取県ゾーン、通算来場者数が 20 万人突破！

6 月 30 日には、鳥取県ゾーンの来場者数が 20 万人を突破しました。記念すべき 20 万人目のゲストは大阪市の女の子。記念に平井県知事から 20 万人記念証と砂でできたミャクミャク、コナンとらくだのぬいぐるみをプレゼントしました。女の子は少し恥ずかしそうにしつつ「砂が気持ちよかった、鳥取県に行ってみたくなった」とコメント。平井県知事も「砂丘だけに 39 万人を目指していきたい」と更なる目標を語りました。



万博の各所で鳥取県の魅力をアピール！

■ご当地グルメ「牛骨ラーメン」をPR！

鳥取県を代表するご当地グルメである「牛骨ラーメン」の人気の3店舗が万博会場内ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」へ順番に出店。平井知事は、とっとり牛骨ラーメンPR隊長として、「美味しさがギュウッとつまって、モウたまらない！ぜひ召し上がってください。」とダジャレを交えてアピールしました。牛骨ラーメンの提供は7月6日（日）まで行われます。



■西日本有数の名産地！旬の「鳥取すいか」を来場者へご提供！

EXPO ホール前広場にスイカ柄にあしらったテントが設置され、生産者とともに平井知事がふるまいを実施。この日は最高気温 30℃以上の真夏日だったことで来場者の皆さんも水分とミネラルをたっぷり含んだシャリっとしたすいかを頬張り「甘くてみずみずしくて美味しい！」とその味を絶賛。約 5,000 名分用意したカットすいかもあっという間に無くなる大反響のイベントとなりました。



■郷土芸能・ご当地アイドルステージ

鳥取の伝統芸能である「国府町因幡の傘踊り」「高城牛追掛節」「淀江さんこ節」を一般来場者の方も参加いただけるポップアップステージで披露しました。優雅で勇壮、観客の笑いを誘う楽しい演舞を子ども達も一生懸命披露しました。鳥取県の文化を、伝統芸能を通して触れていただくきっかけとなりました。また5月31日にデビューした鳥取県出身の5人組アイドルグループ「SEA BLOOM（シーブルーム）」も元気いっぱいにオリジナル曲「スタートライン」ほか2曲を披露し、楽しいトークで鳥取県の魅力をPRし観客を盛り上げました。



■タスクフォースと語る！未来創造ラジオ in 万博

鳥取県庁の若手職員で構成される組織「とっとり未来創造タスクフォース」と、鳥取の未来を担う若手世代のゲストが未来について語り、未来に向けたアイデアを出し合う番組を大阪万博で公開収録しました。宇宙機器や飛翔体の開発と製造を手掛ける「株式会社たすく」と鳥取の伝統文化を受け継ぎ、魅力を発信する「鳥取しゃんしゃん鈴の音大使」がそれぞれ登場。最新技術と伝統文化双方の視点で、若手世代の活躍と地域の魅力について語りました。



このリリースに関するお問合せ

鳥取県 PR 事務局 担当：丹羽・島本・矢島

TEL: 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075 Mail: tottori2024@vectorinc.co.jp

関西パビリオン鳥取県ゾーンとは

鳥取県ゾーンのテーマは、「まんが王国とっとり」・「鳥取砂丘をはじめとする特徴的な自然」・「鳥取の文化がはぐくんだ豊かな食」です。

まんが王国とっとりコーナーでは、鳥取県出身のまんが家、水木しげる氏、谷口ジロー氏、青山剛昌氏の紹介や、先生ゆかりの観光施設をみることができます。また海外で出版された作品やまんが王国とっとりならではの貴重なグッズも展示しています。

鳥取砂丘の砂（国立公園区域外の鳥取砂丘の砂を使用）を敷き詰めた「鳥取無限砂丘」では、虫眼鏡型デバイスを持って鳥取砂丘の砂の上を歩くと、虫眼鏡に鳥取県の特産物や観光地、民芸やキャラクターなどが現れ、無限に広がった鳥取砂丘に没入できる空間になっています。時間になると「鳥取無限砂丘」でプロジェクションマッピングが始まり、鳥取県の豊かな自然や観光地、また文化や工芸などの映像の中に入り込んでいるような感覚が味わえます。



©水木プロダクション ©パピエ ©青山剛昌/小学館

まんが王国とっとりとは

鳥取県は、「ゲゲゲの鬼太郎」の水木しげる先生、「遥かな町へ」「父の暦」の谷口ジロー先生、「名探偵コナン」の青山剛昌先生をはじめとする多数の漫画家を輩出しています。

それぞれのゆかりの地を巡りながら、人々を惹きつける作品の起源となる鳥取県の魅力を満喫する聖地巡礼に訪れるファンも多く、鳥取ならではの魅力です。



©水木プロダクション ©パピエ ©青山剛昌/小学館

このリリースに関するお問合せ

鳥取県 PR 事務局 担当：丹羽・島本・矢島

TEL: 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075 Mail: tottori2024@vectorinc.co.jp